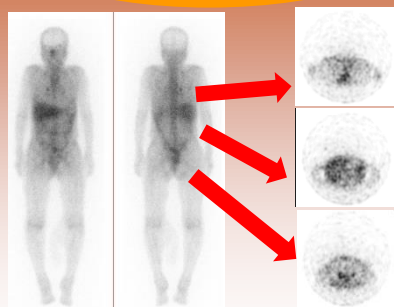


ガリウムシンチ検査について

どんな検査？



全身像

横断像

ガリウムシンチとは、特殊なお薬を注射することで腫瘍の診断や慢性的な炎症（サルコイドーシス、不明熱の画像（横断像）から総合的に診断します。

検査時の流れ

準備

お薬の注射がありますので、楽な服装でお越しください。投与される放射性医薬品は必要最低限の量なので、体への影響も極わずかです（レントゲン検査・CT検査と同等の被ばく量です）。

検査

お薬を注射してから **2日後に撮影**します。撮影時は金属類を外していただきます。撮影時間は40～60分程度。診断に必要な撮影をしていきます。



検査の注意点

- 内服薬や食事などの制限はありません。
- 妊娠されている方、妊娠の可能性のある方、また授乳中の方は、検査前に担当者にお申し出ください。
- 使用する放射線医薬品は特殊な薬剤です。予約日時を過ぎてしまうと**当日の検査が出来なくなる**こともあるため、予約日時は必ずお守りいただくようお願いいたします。やむを得ず来院できない際は、前日までに当院にご連絡ください。

